

「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別FD研修プログラム
レベルⅢ研修 次世代育成力強化の方向性共有
実 施 要 項

1. 開催の趣旨と目的

あらゆる分野でこれまでのしくみや制度を覆すような深淵かつ広域な変化が進む中、医療・介護分野においても、次々にイノベーションが生まれています。これからの看護職には、人々の持つ多様な力をテクノロジーと結びつけ、個人および社会のWell-beingを実現する、これまでになかった役割の発揮が求められるようになるでしょう。

このような急激な環境変化に創造的に適応し、臆せず、柔軟な発想で新たな看護の役割を果たすことのできる次世代の看護職育成に向け、看護学教育は、今、変革期を迎えています。この変革を推進するため、千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センターでは、全国の看護系大学教員の「次世代育成力」を重層的に強化するレベル別体系的FD研修プログラムを本年度より新たにスタートします。

看護系大学教員の次世代育成力を重層的に強化する
レベル別体系的FDプログラム



レベルⅢ研修は、次世代育成力強化の方向性を看護系大学教員の皆様が共有できるよう、毎年、医療・介護分野の環境変化と看護の新たな役割、教育改革の動向に関するトピックをテーマに掲げ、オンデマンド講義の形式で開催します。令和6年度のテーマは、「イノベーションが求められる課題を見出し、デジタルツールを使った解決の糸口を探ろう―次世代育成力強化に向けたデジタルツールの活用―」です。

（令和6年度研修の背景と目的）

看護系大学においては、多くの看護教育上の課題が存在します。このような状況の中で、新しいデジタルデバイスを利用した魅力的な教材の開発や教育の展開が進行しています。生成 AI、具体的には ChatGPT は様々な教育上の課題解決を行うための有用なツールとして 2023 年に脚光を浴びましたが、安全性や、活用に関する情報が十分に浸透していないのが現状です。この機会に、参加者が自身の組織内で直面している課題を解決するための方法を学び、安全かつ効果的に生成 AI を使用して課題を解決するための活用方法を、レベルⅢ研修で深掘りしていきます。

目的（１）医療・介護分野の環境変化と看護の新たな役割、教育改革の動向を理解する。

（２）看護教育・研究においてイノベーションの創造が求められる看護教育や看護実践の中で、課題

解決のための生成 AI の活用方法の基礎知識を習得する。

（３）教育上の課題を生成 AI（ChatGPT 等）を用いて安全に、分析・解決するための方法を学ぶ。

2. 主催・実施

文部科学大臣認定教育関係共同利用拠点

千葉大学大学院看護学研究院附属看護実践・教育・研究共創センター

3. 研修期間

令和6年8月～令和7年2月まで。

《研修スケジュール》

- ・令和6年8月20日（火）：受講に関するご案内配信（動画 URL 等のお知らせ）
- ・令和6年8月20日（火）：第1回オンデマンド講義
 - ◆OECD ラーニングコンパス
 - ◆生成 AI と ChatGPT の進化と活用：看護教育における新たな可能性と方向性（総論）
- ・令和6年10月15日（火）：第2回オンデマンド講義
 - ◆看護教育における課題解決のための生成 AI の活用方法（各論）

4. 研修内容

詳細は別紙をご参照ください。

第1回オンデマンド講義（動画2本）を視聴後にレスポンスシート、第2回オンデマンド講義（動画1本）を視聴後にワークシートをご提出ください。

5. 受講対象者

看護系大学の教員ならびに、医療機関において継続教育、学生教育などに携わる方。

なお、内容は生成 AI 活用の初心者向けの内容となります。

活用をしてみたいが、安全な使い方について興味関心のある方に参加いただけます。

6. 受講定員

定員なし

7. 応募方法 web 申込みとなります

本センターホームページ (<https://www.n.chiba-u.jp/center/>) のレベル別研修申し込みフォームより 令和6年8月19日(月)までにお申込みください。

8. 受講に関するご案内

令和6年8月20日(火)に、応募者本人にメールでお知らせします。

9. 研修システム利用料（受講料）

無料

10. 注意事項

- (1) 受講料の返金はいたしません。
- (2) 大規模な地震・風水害・降雪・事件・事故・疫病等により、研修の開催が困難であると主催者が判断した場合、全てあるいは一部のプログラムを中止することがあります。この場合、受講料の返金はいたしません。

11. 個人情報の取り扱い

本研修の申込みに際し記載の個人情報については、研修業務及びセンター年報等におけるデータ集計、今後のセンター事業のお知らせの為に利用し、それ以外の目的に利用することはありません。

(お知らせが不要な場合はお申し出ください)

12. お問い合わせ先

kango-centerfd@chiba-u.jp（千葉大学亥鼻地区事務部総務課総務第三係）

ご不明な点がございましたら、下記の形式でメールにてお問合せ下さい。

《お問い合わせメールの形式》

- ・ 件名：【問い合わせ】レベルⅢ研修について
- ・ 本文：
 - ・ 受講生番号（申込完了メールに記載された243から始まる7桁の番号）
 - ・ 所属先
 - ・ 氏名
 - ・ お問い合わせ内容

1週間以内に回答をいたしますが、回答が届かない場合は043-226-2464までお電話をお願いいたします。

「次世代育成力」の強化を目指す看護系大学教員向けレベル別 FD 研修プログラム

レベルⅢ研修 次世代育成力強化の方向性共有

研修内容の詳細

時期	研修内容と方法
第 1 回 8 月 20 日(火) ～	◆オンデマンド講義動画①②の視聴 ≪オンデマンド動画内容と講師のご紹介≫ ①『変化を起こす力のあるコンピテンシー OECD Learning Compass 2030』 講師 下郡啓夫 教授（函館工業高等専門学校一般系） 内容 1.OECD の目指す先とは 2.Well-being とは 3.Students'Well-being とはーこれからの未来を創造する学びの主体を育てる、教育的視点から捉え直す 4.OECD Learning Compass 2030 5.Well-being 実現における、日本の特殊性 6.OECD ラーニングコンパス 2030 の実現に向けて ～看護と教育の結節点を見据えて～ ②『生成 AI と ChatGPT の進化と活用：看護教育における新たな可能性と方向性（総論）』 講師 森武俊 教授（東京理科大学先進工学部機能デザイン工学科） 前職 東京大学 Beyond AI 研究推進機構 機構長代理 202304- 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 医療機器・ヘルスケア事業部 ヘルスケア研究開発課 プログラム・オフィサー 内容（予定） 1. 歴史と発展：生成 AI の成り立ち 2. Deep Learning：生成 AI と深層学習の関係 3. 医療における AI 4. 生成 AI と対話型 AI 5. ChatGPT：生成 AI の中での位置づけと役割 6. ChatGPT の安全な利用 7. ChatGPT の活用動向 ・一般利用例：日常的な使用方法 ・看護領域：授業設計、演習進行、看護記録の未来 ・学修やトレーニングにおける活用 8. 教育への展開と意識改革

	◆レスポンスシート提出
第2回 10月15日 (火)～	◆オンデマンド講義動画③の視聴 ③『看護教育における課題解決のための生成 AI の活用方法（各論）』 講師 大塚知子 講師（千葉県立保健医療大学看護学科） 東辻朝彦 助教（千葉県立保健医療大学看護学科） 内容（予定） 1.ChatGPT のはじめ方 2.ChatGPT を便利に使うコツ 3.事務作業における活用 4.研究における活用 5.教育における活用 ◆ワークシート提出